

## 婦人科で手術を受けられる

様

安心して手術を受けられるよう、看護スタッフ一同援助させていただきます。

心配や気になることがありましたら、いつでもお話下さい。

### ✿準備していただくもの✿

- ・手術に必要なものは、売店で揃えることができます。
- ・**2つの袋（手術室へ持参する物、術後に使用する物）**にわけて準備して下さい。
- ・他の患者さんの物と間違わないよう、腹帯やショーツ、タオルには必ずマジックで名前を書いてください。

### ✿手術室へ持参するもの✿

- 腹帯・・・1枚
- 平オムツ・・・1枚
- T字帯・・・1枚
- バスタオル（身体が乗るくらいの大きさの物）・・・1枚
- 前日に渡される病衣・・・1枚

### ✿手術後に必要なもの✿

- 腹帯・・・3枚
- 生理用ナプキン・・・1袋
- ティッシュペーパー・・・1箱
- タオル（氷枕などを包む時に使用します）・・・2枚
- 洗面道具・・・歯ブラシ、コップ、入れ歯入れなど
- ショーツ（ウエストにゆとりのあるもの）・・・2枚
- ストロー、スプーン
- 洗濯物を入れる袋

他にも手術後に使用したいものがありましたら準備していただいてもかまいません。

例えば・・・タオルケット、肌着、時計など

**\* 手術室入室時に守っていただきたいこと \***

手術室へいくときには身体から外れるものはすべて外していただきます。

メガネや入れ歯、お化粧品などをしていると手術の操作の支障と状態観察の邪魔となります。

患者さんの安全の為にお願いします。

以下のものは外してください。

- ・ メガネ、コンタクトレンズ
- ・ 入れ歯（外れるもの）
- ・ かつら、ヘアピース
- ・ 湿布、ピップエレキバン
- ・ ピアス、イヤリング、指輪、ネックレス
- ・ お化粧品、マニキュア、ペディキュア                      などなど

その他の装着物についての質問は看護師へ直接お尋ね下さい。

### \* 早期離床について \*

以前は手術をしたら安静と言われていましたが、現在では手術後に早期に身体を動かすことが回復を早めると言われています。

安静にしている時間が長いと…

- ・ 手術前の生活に戻るまで時間がかかる
- ・ 血栓（深部静脈血栓症）が起こる
- ・ お腹の動きが悪くなり、腸閉塞の危険性が高くなる などなど

そのため手術後翌日から身体を動かし、1日にベッドに寝ている時間を短くしていく必要があります。

ベッドの上で身体を動かすことから始め、病室内や廊下の散歩をしていきましょう。

創が痛いときには痛み止めを使用して身体を動かしていきましょう。

痛み止めを使いすぎたからといって、回復に支障がでることはないと言われています。

手術後日数の経過と共に痛みは徐々に軽減していきます。

## \* ご家族の方へのお願い \*

- ・ 当院では手術後の付き添いは必要ありません。
- ・ 手術当日のみ 21 時まで面会をすることができます。
  
- ・ 朝早くからの面会は、他の患者さんのご迷惑になりますので、ご遠慮下さい。  
決められた面会時間通りの来院をお願いします。
- ・ 手術後は患者さんの疲労回復に努めておりますので、面会は短時間、少人数で  
お願いします。
  
- ・ 手術中、ご家族の方は病室または看護室前のソファー、手術室前の待合室で  
お待ち下さい。
- ・ その場を離れる場合には、必ず看護室へ声をかけて下さい。携帯電話などの番号  
を控えさせていただく場合があります。
- ・ 手術後に主治医より、手術結果についての説明があります。